BIM を活用した
省エネ建築設計
・実装支援事業

BIM活用による環境設計の実践に向けたハンズオン講習会

対面開催

参加無料

2030 年カーボンハーフ、そして 2050 年ゼロエミッション東京の実現に向け、環境性能の高い建築設計が重要な鍵となり、専門分野に関わらず、建築に関わるすべての設計者の取り組みが求められています。そのような現状に取り組む人材の育成のため、BIM を活用した省エネ設計手法の普及を目的とした、ハンズオン講習会を開催します。

内容

- 対面で講義と演習を行う1回完結型講習会
- ZEB･ZEH設計手法を学ぶ講習会Ⓐと環境解析を用いた設計手法を学ぶ講習会Ⓑを開催。
- 講義では3Dでの環境シミュレーション技術を活用し環境解析を用いた設計手法や取り組み事例などを紹介。
- 演習ではパソコンで実際に環境解析ソフトを使用。

定員

各回15名

申込締切

開催日の2日前までにお申込みください。定員に達し次第、受付を締め切ります。

申込方法

本事業ウェブサイト
http://eco-bim.tokyo
へアクセスの上、
お申し込みください

開催日時

13時15分～17時15分

講習会 Ⓐ

2026年　9月　18日（金）
2026年　10月　9日（金）
2026年　10月　30日（金）
2026年　12月　11日（金）
2027年　1月　14日（木）

講習会 Ⓑ

2026年　9月　30日（水）
2026年　10月　16日（金）
2026年　10月　29日（木）
2026年　12月　18日（金）
2027年　1月　21日（木）

講習会

A BIMを活用したZEB・ZEH設計手法習得講習会

内容 BIMを活用した効率的なZEB・ZEH設計手法を学ぶ

対象
- ZEB・ZEH設計にご興味のある方
- 熱負荷計算初心者の方

講義
- BIMの概要とZEB・ZEH概論
- BEM（Building Energy Model）について
  基本設計から実施設計までのプロセス毎の省エネ設計のポイント
- BIMを活用した設計のプロセスでZEB・ZEH検討をする手法
- BIMを活用したZEB・ZEH 設計の事例紹介
- BIMを活用した省エネ設計と、意匠・構造・設備等の
  業務連携ワークフローの改善について
- BIMを活用して得られる環境性能向上、建築費削減、
  光熱費削減等の効果

操作演習
- BIMを活用した設計のプロセスで
  省エネ・熱負荷計算を実施する方法。
- 設計の初期段階からBIMを活用した
  ZEB・ZEH設計の手法を体験する。

使用ソフト

- BIM・BIMプラットフォームツール
  - Autodesk Revit
  - Rhinoceros・Grasshopper
- シミュレーションツール
  - ClimateStudio
  - EnergyPlus
  - ADL環境ツール
  - WEBPROツール

講習会

B BIMを活用した環境解析を用いた設計手法習得講習会

内容 BIMと環境シミュレーションを活用し環境解析を用いた設計手法を学ぶ

対象
- 環境設計の基礎を学んでみたい方
- 環境シミュレーションを活用した設計手法にご興味のある方
- 気象データの分析・年間照度解析・照明解析・
  年間日射量解析・輝度画像解析等にご興味のある方

講義
- BIMの概要
- BIMによる環境設計・省エネ設計に取組むための概論
- 基本設計から実施設計までのプロセス毎の環境解析の
  ポイントや手法
- 建築物のライフサイクル全体を見据えた設計の検討

操作演習
- BIMデータを活用した環境配慮設計の
  ための以下の解析を体験する。
  気象データの分析・年間照度解析・
  照明解析・年間日射量解析・
  輝度画像解析等を実施。

使用ソフト

- BIM・BIMプラットフォームツール
  - Autodesk Revit
  - Rhinoceros・Grasshopper
- シミュレーションツール
  - ClimateStudio
  - Radiance
  - ADL環境ツール
  - ADL Explorer

開催場所 渋谷駅付近

講師 重村珠穂
株式会社アルゴリズム
デザインラボ代表取締役

お問合せ先
BIM を活用した省エネ建築設計・実装支援事業運営事務局
inquiry@eco-bim.tokyo

主催：公益財団法人　東京都環境公社　東京都地球温暖化防止活動推進センター
後援：公益社団法人　日本建築家協会